

2014年5月12日

## 音楽情報誌『CD & DLであた』発表。 「恋人にしたい音楽アーティスト」ランキング。

恋人にしたい音楽アーティストの男性1位は福山雅治、女性1位は miwa

旬のアーティスト情報を取り扱う音楽情報誌『CD & DLであた』（編集長：松林大介）は、新生活が始まり、新しい出会いも多くなるこの時期にあわせ、10～60代の男女を対象とした、「恋人にしたい音楽アーティスト」ランキングを発表します。  
（調査期間：2014年4月7日～4月8日）

### ●「恋人にしたい音楽アーティスト」男女別ランキングTOP10

設問：あなたの「恋人にしたい音楽アーティスト」と、その理由を教えてください。

	恋人にしたい 男性音楽アーティスト (有効回答者数 n=1685 人)
1	福山雅治
2	櫻井翔(嵐)
3	木村拓哉(SMAP)
4	稲葉浩志(B'z)
5	桜井和寿(Mr.Children)
6	大野智(嵐)
7	松本潤(嵐)
8	二宮和也(嵐)
8	平井堅
10	相葉雅紀(嵐)
10	桑田佳祐

	恋人にしたい 女性音楽アーティスト (有効回答者数 n=1482 人)
1	miwa
2	YUI
3	aiko
4	安室奈美恵
5	May J.
6	大島優子(AKB48)
7	きゃりーぱみゅぱみゅ
7	西野カナ
7	吉岡聖恵(いきものがかり)
10	中島みゆき

## 【今回の調査結果について】

新生活が始まり、新しい出会いも多くなる季節となりました。『CD&DLで一た』では、10～60代の男女を対象とした、「恋人にしたい音楽アーティスト」について調査しました。

対象となるアーティストも、回答を寄せていただくユーザーも幅が広いため、どんなランキングになるのか非常に楽しみでしたが、結果はどうだったのでしょうか。

まずは男性が回答した“恋人にしたい女性音楽アーティスト”を見ていきましょう。

今回1位にランクインしたのは、小さな身体でギターをかき鳴らす姿が印象的な miwa でした。続いて、YUI、aiko、安室奈美恵といった、長く愛され続けてきたアーティストがランクインしています。ほかには、May J.、西野カナ、吉岡聖恵（いきものがかり）といった歌姫、アイドルの大島優子（AKB48）や、きゃりーぱみゅぱみゅのようなポップアイコンと、非常に今日的な存在もランキングに入ってきています。

なお、世代別のランキングでは、10代は大島優子（AKB48）、20～40代が miwa、50代は安室奈美恵、60代は高橋真梨子がそれぞれ1位となっています。

男性の回答で特徴的だったのは、アンケートに添えられたコメントの多くが、「かわいい」「歌がうまい」といったように、ルックス面と音楽面の両方満たしていることを理由として挙げていることです。そしてもうひとつが、それぞれの得票数にあまり大きな差が出ていないこと。男性それぞれで好みの違いはあれど、求めているものは近いということかもしれません。

続いて、女性が回答した“恋人にしたい男性音楽アーティスト”です。

こちらは圧倒的な得票で、福山雅治が1位にランクインしました。世代別で見ても、20～60代で1位と、幅広い世代の支持を集めています。歌やルックスに対してだけではなく、「努力している」「素敵な年齢の重ね方をしている」「ひょうきんな性格」「話が面白い」「私のためだけに歌ってほしい」など、たくさんの熱いコメントが寄せられました。

ほかには、世代別10代で1位、総合で2位となった櫻井翔を始め、メンバー全員が上位にランクインしている、アイドルグループ「嵐」の人気の高さが伺えます。さらに、稲葉浩志（B'z）、桜井和寿（Mr.Children）といったバンド系アーティストの名前も挙がり、バラエティに富んだランキングとなっています。

女性が回答した“恋人にしたい理由”は、「生き方が好き」「頭の回転が速い」「生み出す作品が好き」「誠実そう・堅実そう」など、多様なコメントが目立ちました。対象が同じだったとしても、魅力を感じるポイントは人それぞれで、ありとあらゆる角度から見ているようです。

今回のランキングでは、挙げた名前ももちろんですが、男性と女性を目線の違いによる面白さも発見できたと思います。

みなさんの「恋人にしたい音楽アーティスト」は誰ですか？  
そしてそれはなぜですか？  
ちょっと考えてみると面白いかもしれません。

## 【調査概要】

調査対象：自社で運営する eb-i の20万人のパネルを基に、全国47都道府県の10歳から69歳までのエンタメ接触ユーザーを抽出し、3167人(男性 1482人、女性 1685人)から回答を得た。

調査手法：インターネットによるWeb調査

調査期間：2014年4月7日～4月8日

## 【eb-iとは】

『eb-i(enterbrain insight)』は、株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニーが2013年1月より週単位で継続して行っている、エンターテインメント分野の消費動向調査です。保有している全国20万パネルから週次で1万超を回収し、エンターテインメント分野の実態を調査・分析しています。

## 【『CD&DLで一た』について】

創刊27年目となる、“音楽がもっと好きになる”音楽情報誌(奇数月14日発売)。J-POPを中心としたアーティストのロングインタビューやコラムなど、様々なコンテンツを取り扱っています。



『CD&DLで一た』6月号カバー

5月14日発売の『CD&DLで一た』6月号では、sukekiyoを1stカバーに、LiSAを2ndカバーに迎えます。掲載アーティストとしては、DIR EN GREY、BUCK-TICK、稲葉浩志(B'z)、クリープハイプ、SCANDAL、阿部真央、中島美嘉×加藤ミリヤ、小野賢章など。

さらに、メンバーが6人となった新生UVERworldへの直撃・独占インタビューを掲載するほか、沖縄でNMB48とRev.from DVLメンバーに密着！橋本環奈(Rev.from DVL)も登場します。

そのほか、最新音楽サービス事情として、定額聴き放題や仮想ライブハウスなど、多様化する音楽サービスの現状をレポート。読みどころ満載の一冊となっています。

特別定価：990円

付録：sukekiyo+LiSAポスター